

報道発表資料

令和3年5月14日
独立行政法人国民生活センター

「新型コロナワクチン詐欺 消費者ホットライン」の受付状況について（2）
- 「予約代行する」、「接種の説明に行く」など言われても、すぐには応じない！ -

国民生活センターでは、新型コロナワクチンの接種に便乗した消費者トラブルや悪質商法（以下「ワクチン詐欺」）に関する相談を受け付けるため、令和3年2月15日（月）より「新型コロナワクチン詐欺 消費者ホットライン（相談受付時間：10時～16時（土・日・祝日を含む）、相談特設番号：0120-797-188（フリーダイヤル）、以下「ワクチン詐欺HL」）」を開設しています¹。

各自治体でワクチン接種の予約が開始されていますが、ワクチン詐欺HLには自治体職員をかたり、「ワクチン接種の予約を代わりに申請する」と来訪してきたり、「ワクチン接種の説明に行く」と電話をかけ、来訪しようとする事例がみられます。そこで、被害の未然防止のために相談事例と消費者へのアドバイスを紹介します。

1. ワクチン接種に便乗した詐欺だと疑われる相談事例

【事例1】「ワクチン接種の予約代行をする」と市職員を名乗った人が訪ねてきた。詳しく質問しようとしたところ、ごまかして帰って行った

先日、自宅マンションに「新型コロナワクチン接種の予約がなかなかとれないので、予約の代行をします」と男性が訪ねてきた。「市役所から来ました」というので部署名や担当者の名前を尋ねたところ、ごまかして帰って行った。料金については何も言っていなかった。

（相談者：40歳代 男性）

【事例2】接種の予約をしていないのに、「ワクチン接種の説明に行く」と電話があり、個人情報の確認をされた

高齢の母親が住む自治体の職員を名乗った電話があり、「新型コロナワクチン接種の申し込みを受け付けた。役員が説明に伺うので都合のいい日を教えてほしい。住所はこれで合っているか」と住所の確認をされたうえ、翌日の午後に約束をしたそうだ。予防接種の予約はしていないが、母は娘である私が予約をしたと思い、質問に答えたそうだ。

（相談者：60歳代 女性、母親：80歳代）

¹ 開設から4月22日までの受付状況は「「新型コロナワクチン詐欺 消費者ホットライン」の受付状況について」（2021年4月30日） http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20210430_1.pdf

2. 消費者へのアドバイス

(1) 自治体名を出して、「ワクチン接種の予約代行をする」と言われてもその場では応じず、お住まいの自治体に確認してください

予約代行の費用として金銭を要求されたり、接種予約に関連して個人情報を聞かれたりする可能性もあるので応じないようにしましょう。接種については、市町村から「接種券」と「接種のお知らせ」が届くので、電話やインターネットで予約をする、という流れになります。予約の方法等については、「接種のお知らせ」等の記載を確認するとともに、自治体によってはホームページに電話が混み合う時間帯を記載していたり、予約をサポートする取り組みを行っていたりすることもありますので、各自治体にご確認ください。

(2) ワクチン接種に関連付けて金銭を求められたり、個人情報を聞かれたりしても応じないでください

ワクチン接種は無料です。「ワクチン接種の費用」、「優先して接種を受けるための費用」など、ワクチン接種に関連付けて金銭を求められても決して応じてはいけません。

また、行政機関（国や市区町村等）や団体等が、「ワクチン接種の説明に行く」などと来訪したり、「ワクチン接種に必要」などと言って個人情報や金融機関情報などを電話やメールで聞くことはありませんので、個人情報や金融機関情報などを聞かれても答えないでください。

(3) 少しでも「おかしいな?」、「怪しいな?」と思ったり、不安な場合はご相談ください

- ・国民生活センター「新型コロナワクチン詐欺 消費者ホットライン」

なくな いやや
0120-797-188 [相談受付時間：10時～16時（土・日・祝日を含む）]

http://www.kokusen.go.jp/info/data/coronavirus_vshotline.html

- ・消費者ホットライン：「188（いやや!）」番

最寄りの市区町村や都道府県の消費生活センター等をご案内する全国共通の3桁の電話番号です。

3. 情報提供先

本報道発表資料を、以下の関係機関に情報提供しました。

- ・消費者庁（法人番号5000012010024）
- ・内閣府消費者委員会事務局（法人番号2000012010019）

(参考) ※令和3年5月12日時点

・受付状況

ワクチン詐欺HLでは、2月15日(月)から5月12日(水)までに1,853件の相談等を受け付けました。そのうち、ワクチン詐欺が疑われる相談件数は33件でした。

なお、全国の消費生活センター等には、ワクチン詐欺が疑われる相談件数は、少なくとも92件寄せられています(令和3年5月12日時点。ワクチン詐欺HL受付分を含む)。

表:「新型コロナワクチン詐欺 消費者ホットライン」受付状況

期間	受付件数 ^{※1}	ワクチン関連 ^{※2}	
		ワクチン関連 ^{※2}	ワクチン詐欺が疑われる相談
2月15日～28日	201	81	5
3月1日～31日	152	77	5
4月1日～30日	659	406	10
5月1日～12日	841	517	13
計	1,853	1,081	33

※1: コールフローシステム(かけ手からの電話を一定のルールに基づいて分配する仕組み)による自動振り分け・案内分を合わせた件数(問い合わせを含む)。

※2: 厚生労働省の新型コロナワクチンコールセンターを案内した件数を含む。

・首相官邸「新型コロナワクチンについて」

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html>

・厚生労働省

新型コロナワクチンコールセンター: 0120-761770(フリーダイヤル)(9:00~21:00)

コロナワクチンナビ(新型コロナウイルスワクチン接種の総合案内)

<https://v-sys.mhlw.go.jp/>

・消費者庁「新型コロナ関連消費者向け情報」

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/notice/

・国民生活センター「新型コロナウイルス感染症関連」

http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/data/coronavirus.html